

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	秋川体育館・中央公民館
	所在地	東京都あきる野市二宮 683 番地
	所管課	スポーツ推進課 スポーツ推進係
指定管理者	名 称	あきる野市体育・文化施設運営事業体
	所在地	東京都中央区日本橋堀留町 2-1-1
	業務内容	1 体育施設・公民館施設及びこれに附属する設備の使用に関する業務 2 体育施設における体育、スポーツ及びレクリエーションの指導及び普及に関する業務 3 体育施設・公民館施設の維持管理に関する業務 4 その他教育委員会が必要と認める業務
ホームページURL		http://www.tama-spo.com/akigawa/index.html
指 定 期 間		平成30年4月1日～令和5年3月31日

2 施設の利用状況等について

項 目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
開館等日数(日)	335	337	336	335	333
利用者(来客者)数(人)	255,787	265,215	267,748	280,439	280,941
前年度比(人)	27,492	9,428	2,533	12,691	502
前年度比(%)	112.0	103.7	101.0	104.7	100.2
利用料金(売上) 合計(千円)	13,163	13,745	13,412	13,830	13,910
前年度比(千円)	△646	582	△333	418	80
前年度比(%)	95.3	104.4	97.6	103.1	100.6

3 施設の収支状況について

(単位：千円)

項 目		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収 入	指定管理料	46,069	45,983	45,902	45,811	47,861
	利用料金収入 (売上)	13,163	13,745	13,412	13,830	13,910
	自主事業収入	8,105	8,876	8,725	8,518	8,623
	その他の収入	0	0	0	0	0
	計	67,337	68,603	68,039	68,159	70,395
支 出	人件費	22,570	21,696	21,989	20,671	25,368
	維持管理経費	41,767	39,465	45,762	43,460	39,515
	自主事業関係経費	6,650	7,663	7,811	7,448	7,417
	その他の支出	0	0	0	0	0
	計	70,987	68,825	75,562	71,579	72,299
収支(収入-支出)		△3,650	△221	△7,523	△3,419	△1,904

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
① 館内にご意見BOXを設置し、頂いたご意見やご要望には適宜速やかな対応を心掛けております。 ② 体育館及び公民館の団体利用者には、使用終了後に使用状況報告書を提出頂き、各部屋の状況把握を行い、快適な環境維持に努めております。 ③ 担当課と連携を取りながら、施設の問題改善に随時取り組んでおります。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
【体育館・公民館共通】 前に使用している団体の掃除ができていない →すべての団体へ使用後清掃のお願いと清掃スタッフによる日常清掃の強化 【体育館】 掃除機を交換して下さい。ネットを新しくして下さい。 →予算内で随時購入 【公民館】 トイレのドアが壊れている為直してほしい。 →業者により修繕実施。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
○新しい体育施設予約システムに関する活用の周知拡大を行いました。 ○大人数の大会等の際、弁当・パンの手売り販売、キッチンカーの設置を行いました。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
① 電気使用量—体育館・公民館の未使用場所の消灯、業務用扇風機の設置等を行い節電に努めました。インバータの設置及び契約先の変更を継続して行った結果、前年比99.6%でした。 ② 重油使用量—快適性を保持できる範囲で給湯用ボイラーの運転時間短縮を行った結果、前年比79.7%でした。 ③ 水道使用量—節水ご協力の案内掲示を継続して行き前年の様に漏水も無かったが使用量が増えた。大規模な大会が増えたことが要因として上げられる。結果、前年比116.5%でした。 ④ LPG使用量—前年比95.9% ⑤ 大体育室、小体育室、第一トレーニング室、公民館ロビーの水銀灯をLED化

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価																																					
利用状況は、今年度の利用者数（自主事業教室参加者除く）が280,941名となり、前年に比べて502名の増加となりました。秋川体育館、中央公民館と微増しました。要因としては団体利用の増加、大会数の増加、体育協会傘下の連盟協会による初心者講習会実施が挙げられます。 自主事業は、参加者のニーズに合わせたスポーツ教室の展開、各種イベントの実施により、サービス向上に努めました。																																					
【自主事業教室参加者を含めた利用者数推移】																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者推移</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">施設利用者</td> <td>体育館</td> <td>161,426</td> <td>164,187</td> <td>167,983</td> <td>181,603</td> <td>181,689</td> </tr> <tr> <td>公民館</td> <td>94,361</td> <td>101,028</td> <td>99,765</td> <td>98,836</td> <td>99,252</td> </tr> <tr> <td>自主事業教室参加者</td> <td>6,415</td> <td>6,734</td> <td>5,763</td> <td>5,830</td> <td>6,104</td> </tr> <tr> <td>総合計</td> <td>262,202</td> <td>271,949</td> <td>273,511</td> <td>286,269</td> <td>287,045</td> </tr> <tr> <td>前年比</td> <td>113.6%</td> <td>103.7%</td> <td>100.6%</td> <td>104.7%</td> <td>100.3%</td> </tr> </tbody> </table>	利用者推移	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	施設利用者	体育館	161,426	164,187	167,983	181,603	181,689	公民館	94,361	101,028	99,765	98,836	99,252	自主事業教室参加者	6,415	6,734	5,763	5,830	6,104	総合計	262,202	271,949	273,511	286,269	287,045	前年比	113.6%	103.7%	100.6%	104.7%	100.3%
利用者推移	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度																																
施設利用者	体育館	161,426	164,187	167,983	181,603	181,689																															
	公民館	94,361	101,028	99,765	98,836	99,252																															
自主事業教室参加者	6,415	6,734	5,763	5,830	6,104																																
総合計	262,202	271,949	273,511	286,269	287,045																																
前年比	113.6%	103.7%	100.6%	104.7%	100.3%																																
収支状況はマイナス決算となりました。支出合計では前年度に比べ維持管理費用を縮減できましたが、人件費の増額により増となりました。収入合計では前年度に比べ増加しました。前年度に比べ収支の改善は図られましたが、今後も、個人開放枠の周知拡大を図り、教室参加者のニーズをよりの確に捉え、施設の広報宣伝活動を行い収入の増加に努めてまいります。 総括として、利用者が安心・安全に利用できる快適な施設運営を心掛けた結果、1年間大きな事故なく運営することができました。 2019年度は、修繕箇所を早期発見及び対応、自主事業収支状況の向上を行うとともに、計画に対する達成率の向上を目指した運営を展開していきたいと考えています。																																					

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
障がい者支援の取組や子育て世代を意識した託児付のスポーツ教室なども市民の支持を得ているものと考えます。今後も市民各層のニーズを取り込んだ運営を継続し、サービスの向上に努めてください。	
経費削減の取組	
人件費削減の取組もなされており、引続き創意工夫により運営の合理化に努められることを期待します。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
事業全体の収支状況が、数年マイナスのまま推移していることが懸念されます。企業の努力により支えられていることと思いますが、自主事業への参加者数が伸びないことも要因のひとつと考えられます。市民のさまざまなニーズに応える企画を工夫され、新たな利用者の獲得により、収益が増加し、収支状況が改善することが理想ですので、引続き魅力ある施設運営に努めてください。 また、施設管理については、日常の点検を徹底し、経費の節減及び事故のない運営に努めてください。	
総合評価	A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。